ASEAN感染症人材情報ネットワーク
結核対策人材育成技術研修(第三国研修)
報告書

平成16年3月
(2004年)

独立行政法人　国際協力機構
医療協力部

目　　次

第１章　コース概要

１－１　コース概略

(1) コース名

和文名：ASEAN感染症人材情報ネットワーク結核対策人材育成（第三国研修）

英文名：The Third Country Training Program on Training of Trainers for Standardized Sputum Microscopy

(2) 研修期間

2003年11月24日（月）～12月５日（金)、研修総期間２週間

(3) 参加人員

ASEAN10カ国より各２名

(4) 研修実施施設

National Tuberculosis Reference Laboratory（NTRL)，RITM

１－２　コース目的・背景

フィリピンにおいて結核は、単独疾患で最大の罹患率・死亡率を有し、保健問題の最重要課題として取り組んでいる。JICAは、DOTS手法を用いた国家プログラム策定支援、普及、質の管理及び同分野のトップドナーとして協力を実施してきたこともあり、同国の結核対策はこの10年で大幅に向上した。

一方我が国は、ASEAN人材ネットワーク構想を積極的に支援する方針を打ち出し、結核分野における人材ネットワークの中心をフィリピンが担うことが合意された。このコースは、上述の背景の下にASEANの結核対策を視野に入れた協力であり、その人材ネットワークを構築するための研修プログラムである。

本コースは、各国の結核菌検査に専門的に従事する上級検査技師、医師を対象にしたもので、帰国後それぞれの国において、標準化された結核喀痰塗抹検査の人材育成に寄与する指導者を訓練することを目的とする。また、到達目標として喀痰直接塗抹染色技術の標準化に習熟し、人材育成トレーニング能力の向上をめざして実施された。

第２章　コース実施活動概要

２－１　担当者（日本側）

氏　名	所　属
藤木　明子	結核予防会結核研究所 研究部 主任研究員
大角　晃弘	結核予防会結核研究所 国際協力部 研究員
工藤　知子	元ザンビアJICA専門家
瀧澤　郁雄	国際協力機構 フィリピン事務所 所員
室井　真紀	国際協力機構 医療協力部 医療協力第一課

２－２　研修期間及び参加人員

研修は、2003年11月24日（月）に開講し、12月５日（金）に予定どおり閉講した。研修総期間は２週間であった。参加人員は、ASEAN諸国より計７カ国15名であった。その内訳は、インドネシア、カンボジア、マレーシア、ミャンマー、ベトナムより各２名、ラオスより１名、ホスト国のフィリピンから４名であった。これら参加者は、全員結核対策に従事する上級検査技師または検査担当医師（カンボジア、ラオス）であった。

２－３　コーススタッフ

研修スタッフは、NTRLスタッフ（７名）、セブレファレンスラボラトリー（１名）、JICA結核対策向上プロジェクト技術スタッフ（１名）が講師、ファシリテーターとして参画した。また、この研修分野において経験の深いJICA専門家（３名）を講師として招聘した。その他の業務についてはJICAプロジェクトの支援を多く受けた。

２－４　カリキュラム

(1) 研修は、講義、実習、ワークショップ・討議、課外授業からなり、すべて英語で行われた。

(2) 講義は、理解を容易にするために視聴覚教材を広く利用した。また、人材育成指導者の養成研修でもあるため、ワークショップ形式、討論形式のセッションにも重きが置かれた。

(3) 実習は、このコースの目的からして喀痰塗抹検査技術の標準化に力が注がれた。技術の標準化には、「塗抹標本作成」「鏡検検査技術」「塗抹標本評価」の技術に的を絞って行われた。そのためカリキュラムの多くが実習にあてられた。

(4) 課外授業は一泊二日で、ラグナ地域の州衛生局視察、末端検査室（RHU）２箇所（Cabuyao,

St. Rosa RHUs）を巡回指導演習場所として訪問した。ここでは州衛生局の機能、活動の講義、QCセンターの活動、RHUにおける標本の保管、検査結果の記録・報告状況を視察した。

(5) 参加者は研修期間中に、帰国後のAction Planを作成発表した。この作成にはチュータリング制度を取り入れ、参加者達のAction plan作成にチューターとしてNTRLスタッフ３人、セブレファレンスラボスタッフ、JICA結核対策向上プロジェクト技術スタッフが関わった。

なお、JICA短期専門家により以下の教材が携行され、参加者達に配布された。

1) 核菌検査マニュアル２種、各20冊
   - "TB microscopy", A.Fujiki, RIT, 2002
   - "TB Bacteriology Examination to stop TB", A.Fujiki, RIT, 2001
2) 塗抹検査精度管理マニュアル、20冊
   - "External Quality Assessment for AFB Microscopy", APHL,CDC,IUATLD, KNCV, RIT, WHO, 2002
3) 喀痰塗抹検査手技ポスター、10枚
   - "AFB SMAR STAINING" WHO, RIT, IUADLD, CDC, 2003

カリキュラムの時間配分は以下に示すとおりである。

カリキュラム時間配分

研修内容		時　間	割合（%）
Practices	実　習	27.5	45.0
Lecture	講　義	13.0	21.4
Presentation	カントリー・レポート、 アクション・プラン	8.0	13.2
Field Visit	視察旅行	5.0	8.2
Opening / Closing Ceremony	開・閉講式	3.0	4.9
Technical Evaluation	技術評価	2.0	3.3
Pre-Test / Post Test	筆記試験	1.0	1.6
Course Evaluation	コース評価	1.0	1.6
Orientation on the Course	コースオリエンテーション	0.5	0.8
Total	総　計	61.0	100.0

第3章　評　価

3－1　コース評価

本コースに対する評価は、最終討論及びJICA評価アンケートにより行われた。それによると、概してこのコースの教科は適切であり、その水準や講義のわかりやすさもちょうど良いとして、高く評価している。

3－2　参加者に対する研修効果

参加者に対する研修効果は、コース開始時と終了時に同じ問題について行うペーパーテスト(問題数は25問）による評価で行われた。

コース開始時の平均得点率は72.3%（最低得点率52%、最高得点率96%）で、コース終了時のそれは81.6%（最低得点率64%、最高得点率100%）であった。2人を除いた全員がコース終了時には上昇した成績が示されたが、終了時に低下を示した2人についても2問以下の誤差であり、ほぼ全員がコース終了時には大きな低下をみることはなかったといえる。

3－3　実技評価

(1)「塗抹標本作成」技術に関する実習は4回行われ、各自20枚のスライドを各回作成させた。これら作成された標本は毎回ファシリテーターにより評価され、それをもとに各自が獲得目標を設置しながらそれぞれの設定レベル達成をめざす、という基本技術習熟を徹底させた。

(2) 評価は、塗抹検体の質、染色の質、汚れ、標本の厚さ、標本の大きさ、塗抹の均等性のうえから行われた。初回時に適切と判定された各評価項目の参加者平均割合は、検体の質86.7%、染色の質66.7%、汚れ100%、標本の厚さ74.0%、標本の大きさ34.0%、塗抹の均等21.3%であった。しかし、4回目の最終実習時では、すべての項目において90%以上が適と判定された。このことは参加者全員の技術は著しく改善され、塗抹検査の基本技術は習得されたといえる。

(3)「鏡検技術」における実習は2回行われた。すでにスタンダードリーダーによって読まれた20枚のスライド標本セットを参加者が再読し、スタンダードリーダーとの一致率や間違いの数や質を評価した。クラス全体でみると、1回目の鏡検実習時では強陽性でおきる菌の見落としエラーが12例であったが、2回目の実習では5例に低下した。

(4) 「塗抹標本評価」に関する実習は2回行われた。あらかじめスタンダードリーダーによって評価された20枚のスライドセットを、各自が決められた6評価項目に従って評価し、一致率を求めた。一致率は2回目の実習では上昇を示し、染色性（68%一致率）と汚れ（79%一致率）の評価技術を除いては、80%以上の一致率を示した。

第４章　課題と展望

４－１　参加対象者

受入れ人数の15人は、受入れ側の指導者人数のうえから研修実施能力を超えるように思われる。せめてホスト国の参加者の人数は、他国と同数にするか減らすことが望まれる。参加対象者が、全員結核対策に従事する上級検査技師や検査担当医師であったことは、適切に参加者が選択され評価に値するものである。

４－２　JICA専門家の役割

２週間の研修期間中、前半１週間を大角専門家、後半１週間を藤木専門家、２週通して工藤専門家が派遣されて、研修の運営を支援した。研修運営・時間管理の不備やフィールド訪問の計画の悪さ等々多くの改善・検討すべき課題が山積するホスト国において、効果的な質の高い研修の提供が期待されているならば、研修管理、監督の推進役としてJICA専門家の存在は大きく必要不可欠である。また、派遣に際しては研修前後数日を加えて派遣し、研修準備や残務整理の時間を確保することも今後は必要であろう。

４－３　研修評価

評価の伴った研修をめざすことは、質の高い研修を提供するうえで重要である。その意味ではコース評価、技術評価、プレ・ポストテストなどの結果は研修に反映させる材料になる。とりわけ、JICAによる質問票のコース評価は参加者から総合的な声が聞けるものであるため、コース終了時には参加者及び主催者も参加して、参加者から直接声を聞くコース評価会をすることが望まれる。ただし、その質問票の内容については、その評価項目が多すぎること、詳細すぎること、類似質問が繰り返しあることなどは改善されなければならないであろう。JICAに簡易評価質問票を望みたい。

４－４　トレーニングマニュアル

作成されたトレーニングマニュアルは、Course Schedule、Participants、Lecturers、Lectures、Laboratory Procedures、Referencesなどの内容で、75頁以上のものである。別冊で配られているマニュアルなどのコピーも含まれ、片面ページでコピーされているために必要以上に厚くなり無駄が多いように思われる。トレーニングマニュアルの内容についてはもう少し整理し、工夫をすることが必要と思われる。別刷りマニュアルはWHO、IUATLD、結核研究所などから入手可能でそれらを中心に使うべきであり、必要ならばそれらを補うものとして各講師のハンドアウトに委ねるべきであろう。

4－5　セッション時間の配分・形式

限られた時間内で実施するトレーナーズトレーニングであるため、基礎技術コースのレビューのような講義内容や座学は最小限にし、実習、ワークショップ、討論、発表など参加型研修をめざすことが望まれる。

4－6　パーソナルコンピューター（PC）の確保

NTRLに現存するPCは4台でありそのうち3台は日常業務に使われており、研修期間中に研修専用に使えるPCは、わずか1台にすぎない。本来の日常業務を停止させて研修用に使用させていることは好ましい状態とはいえず、また、4台をフル回転させても十分な数でないことに変わりはない。レンタルPCを使うなりの工夫を今後は検討すべきである。

4－7　トレーニングスタッフの役割の明確化

研修の実施には様々な役割の人が関わりあって成り立つことは言うまでもないが、クラス運営には講師、ファシリテーター、コーディネーターが常に参加者とともにクラスに参加しなければならない。ホスト国側からトレーニングスタッフとして9人が参加したが、実際の研修運営に貢献できたのは、セブレファレンスラボラトリー及びJICAプロジェクトの技術スタッフの2人であった。参加者の日常生活や研修に関わる事務的な雑務を行うコーディネーターの存在は重要である。役割分担を明確にする指導が必要と思われる。

4－8　課外授業の検討

巡回指導の演習を目的として保健所（RHU）訪問が行われたが、参加者の評価は低かった。この背景には、RHU側との不十分なコミュニケーションによる不手際や段取りの悪さがあるが、巡回指導の演習には小グループにして何箇所かのRHUに分散させるなどの実施内容の工夫・検討が必要である。あるいは末端検査室の実情視察という「施設見学」に切り替えた授業でもよいと思われる。

4－9　「活動計画」作成の充実

多くの参加者は「活動計画」作成の経験をもったことがないため、考えを具体化するのに時間を必要とする。そのため計画案の具体化を推進させるチューターが必要である。小グループに分けて5人のチューターが関わり、時間の都合で「活動計画」作成準備に費やされた時間は発表までの数日の放課後、発表は一日、という駆け足であったが、おおむね満足できる発表ができた。

研修で得た知識、技術を帰国後どのように現場に生かすか、を具体的に活動計画として立てることは意義のあることである。参加者達に研修開始後できるだけ早い時期に「活動計画」作成オ

リエンテーションを行い、チューターによる指導、発表時の討議時間を増やす等の改善、また、帰国後「活動計画」の支援を行うなどのフォローアップを含めるとこのセッションがさらに充実したものになると思われる。

4－10　研修運営について

コースについての情報を早い時期、できれば開始の２カ月前に欲しい、イスラム教徒の参加者からHALALラベルの肉食材の存在を知らせてほしい等の指摘もあった。国際研修であることを認識することを再確認することが望まれる。

付　属　資　料

英文レポート

Report on Third Country Training Program

on Training of Trainers for Standardized Sputum Microscopy, 2003

1. Background

The third country-training program (TCTP) by JICA is an international training course funded by the Japanese Government, held in a country other than Japan, utilizing the local human resources. The TCTP aims to develop human capacities through the training for both the trainees and the trainers in developing countries.

In line with the ASEAN Infectious Disease Control Network Framework declared by the Prime Minister Koizumi in 2001, the Japanese Government held the International Workshop on Japan-ASEAN Information and the Human Network for Infectious Disease Control (Tuberculosis) participated by the representatives of ASEAN countries in Tokyo in February 2003. This workshop aimed to establish the human-resource network on infectious disease control especially on tuberculosis control among the ASEAN countries. In response to the successful results of the workshop in Tokyo, the Japanese Government, JICA, decided to hold a TCTP in one of the ASEAN countries in order to contribute more to the progress of infectious disease control in the countries through human capacity building. The Japanese Government and the Philippines Government came up with collaborating together to hold the TCTP on training of trainers for standardized sputum microscopy in the Philippines.

The present TCTP in the Philippines came true backed by the ample human resources and facilities concerning tuberculosis in the country. The ample human resources in the Philippines are partly owing to the persistent technical assistance to the national TB control program in this country by the Japanese Government started in 1992. In addition, the international TB training courses in Japan started in 1963 undoubtedly contributed to the development of the human resources in the Philippines. Most of the NTP staff in the Philippines attended those training courses in Japan, and currently play significant roles in the field of tuberculosis control as specialists. The Japanese Government has also assisted to improve facilities relating tuberculosis control in the Philippines. The first tuberculosis reference laboratory (Cebu Tuberculosis Reference Laboratory, CTRL) in the country was built in Cebu in 1994 through the DOH-JICA Public Health Development Project in order to establish a national model for quality assurance system on smear microscopy in the Philippines. The National Tuberculosis Reference Laboratory (NTRL) at the Research Institute of Tropical Medicines (RITM) in Metro Manila was built through the Japanese grant aid in 2002 in order to expand nationwide the quality assurance system as well as to conduct training courses on sputum smear microscopy for key health staff nation-wide.

2. Purpose and Expected outcomes of the TCTP

The purpose of the present two-weeks TCTP is to develop a core of trainers on standardized sputum microscopy across the ASEAN countries so that the every NTP of these countries establishes the quality microscopy services as an essential component of the NTP.

The expected outcomes through this training program are all participants obtain the knowledge and skills to:

1) To perform the standard procedures of sputum smear microscopy,
2) To set-up and implement a National Quality Assurance System (QAS) for TB sputum microscopy,
3) To organize and manage a basic NTP training course on sputum smear microscopy, and
4) To prepare an action plan for training of laboratory workers all over their respective countries, provinces or cities.

3. Duration and Participants

The course was conducted at the National TB Reference Laboratory (NTRL) - Research Institute of Tropical Medicine (RITM), Alabang, Muntinlupa City, Metro Manila, Philippines and started on November 24, 2003, and ended on December 5,2003 (2 weeks in total).

Fifteen (15) participants from the seven (7) neighboring countries namely: Cambodia, Indonesia, PDR Lao, Malaysia, Myanmar, the Philippines and Vietnam, attended the whole duration of the said program. There were 6 males and 9 females. Among them, two were medical doctor and 13 were medical technologists / laboratory professionals who were working for tuberculosis control through either clinical or public health services.

4. Curriculum

The course was consisted of a series of lectures and discussions, practices, field visit, and action plan writing and presentation. The course curriculum was arranged in logical order as much as possible.

1) Lectures

Lecture topics covered are the followings: Global TB Control with DOTS, DOTS and Laboratory, Standard Procedures on Direct Smear Examination, Safety Precautions and Disposal System, Sputum Collection, Storage and Transport, Smear Slide Assessment, Recording and Reporting, Monitoring and Supervision, Outline of External Quality Assessment, Managing Basic NTP Microscopy Training, Staining Reagents Preparation.

2) Practicals

The laboratory practices were done on the following topics: Recording and Reporting, Standardized Sputum Smear Examination Procedure on smearing, staining and slide reading and the Smear Slide Assessment.

3) Field Visit

The field visits or the on-site evaluations were made in 2 Rural Health Units (RHU) microscopy centers. The observation of Quality Assurance Center (QAC) set-up at the Provincial Health Office in Santa Cruz, Laguna was also done. The two microscopy centers visited are at Cabuyao and Santa Rosa RHUs, Laguna province in region IV.

The main purpose of the field visit or the on-site evaluation is to make a direct assessment of the peripheral microscopy laboratory under normal working conditions in order to check that it is operating in accordance with the Quality Assurance standards in the New National Tuberculosis Control Program (NTP).

4) Action Plan

The participants are required to prepare an "Action Plan of Activities" that they have to undertake on returning back to their respective areas. They are expected to organize and manage NTP laboratory trainings for laboratory workers of their other health facility levels, applying/transferring the updated technology they gained from the course. The activity also provides the participants the opportunity to familiarize themselves in writing and working on action plan.

5. Evaluation

1) Pre-and Post Tests

The evaluation of the participants was done twice by giving the pre-test and post-test at the beginning and at the end of the course. The results of the 15 participants were analyzed by scoring average whereas at the beginning of the course, the average is 72.3% with the lowest rate of 52.0% and the highest is 96.0%. At the end of the course, there was an improvement of the result. The average rate of 72.3% was increased to 81.6% with the lowest rate is 64% and the highest is 100%.

2) Smear Preparation Quality Check

The smear preparation practice was conducted four times and each participant smear preparations were assessed and evaluated in terms of " specimen quality", "staining condition", "cleanness", "thickness", "size" and "evenness" of smears. A feedback were given to each participant to improve their quality performance in smear preparation at every end of each practice that had been made. The acceptable standard rate for each assessment point is 90% and above.

At the first time of the practice the average result of six assessment points: specimen quality, staining, cleanness, thickness, size, and evenness are the following: 86.7%, 66.7%, 100%, 74%, 34%, and 21.3% respectively. While on the last practice, the results are as follows: specimen quality-100%, stainig-100%, cleannes-100%, thickness-100%, size-100%, and evenness is 93.4%. Based on the result in the smear preparation quality check, it shows a very remarkable improvement.

3) Slide Reading Practice

The slide reading practice was conducted twice. Each set of 20 slides were given to each participant for slide reading. The reading results were analyzed and compared with the standard reading that had made. In the first time of practice, there are 12 cases of major error that occurs on the heavy positive smear. Whereas, in the second set of reading practice, the major error that occurred in the heavy positive is reduced to 5 cases. The major errors that occur in the heavy positive are all false negative. Based on the result shown, a trend of improvement has been observed.

4) Practice on Smear Slide Evaluation

This practice was done twice and the their results were evaluated by the agreement rate between the standard reader and participant. Each participant assessed and evaluated the quality of smear preparation per slide based on the "six check/ assessment points of standard smear slides". The agreement of all six-assessment points was improved at the second time of practice. The agreement rate shows more than 80% except staining and cleanness but the rest of the check points, it showed improvement of more than 80%.

5) Course Evaluation by the Participants

The evaluation of the course was made with JICA questionnaire. The level and quality of the contents are highly evaluated throughout the course.

THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAM (TCTP) ON TRAINING OF TRAINORS FOR STANDARDIZED SPUTUM MICROSCOPY

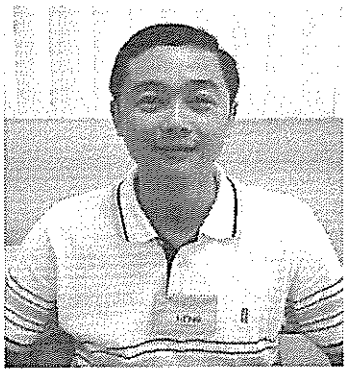
November 24 – December 5 , 2003

PARTICIPANTS

No.	Name	Country	M/F	Institution
1	Dr. PHENG SOK HENG	Cambodia	M	Deputy Chief of Laboratory, Unit National Center for Tuberculosis and Leprosy Control No. 10, St. 278-95, Boeung Keng Kang II Chamkarmorn, Phnom Penh (Tel. No. 855-23-219275) (Fax No. 855-23-426034/841)
2	Ms. TON CHHAVIVANN	Cambodia	F	Laboratory Staff National Center for Tuberculosis and Leprosy Control No. 10, St. 278-95, Boeung Keng Kang II, Chamkarmorn, Phnom Penh (Tel. No. 855-23-219275) (Fax No. 855-23-426034/841)
3	Ms. ELLY KARLINA	Indonesia	F	Laboratory Staff, Microbiology Section, Balai Laboratorium Kesehatan JL. Soekarno-Hatta, 185 Semarang (Tel. No. 62-24-6710662) (Fax No. 62-24-6715241)
4	Ms. YUNITA PURBA	Indonesia	F	Laboratory Staff, Microbiology Section, Medan Health of Laboratory North Sumatera Province, Jln. Willem Iskander, Pasar V Barat I No. 4 , Medan (Tel. No. 61-6617079) (Fax No. 61-6613249)
5	Dr. SOUKHASEM VIMONE	Lao PDR	M	Director, Clinical Laboratory Division, Mahosot Hospital, Vientiane (Tel. No. 856-21-214018 ext 131) (Fax No. 856-21-214020)
6	Mr. ABD GHANI AHMAD	Malaysia	M	State Laboratory Organisor, TB Control Program, Jabatan Kesihatan Negeri Kedah, Jalan Perak, Off Seberang Jalan Putra 05150 Kedah (Tel. No. 60-4-7335533) (Fax No. 60-4-7306421)
7	Mr. DEWARAH THEVARAJ PALANIAPPAN	Malaysia	M	Laboratory Staff National Public Health Laboratory, Lot 1853 Kampung Melayu, 47000 Sungai Buloh, Selangor DE (Tel. No. 60-3-61565109) (Fax No. 60-3-26946404)
8	Ms. THIDA SAN	Union of Myanmar	F	Laboratory Technician, c/o Dr. Pe Thet Htoon, Director, International Health Division, Ministry of Health, 27, Pyidaungsu, Yeiktha Road, Dagon, P.O. 11191, Yangon (Tel. No. 95-1-210618/229299) (Fax No. 95-1-210652)
9	Mr. THEIN WIN	Union of Myanmar	M	Laboratory Staff, c/o Dr. Pe Thet Htoon, Director, International Health Division, Ministry of Health, 27, Pyidaungsu, Yeiktha Road, Dagon, P.O. 11191, Yangon (Tel. No. 95-1-210618/229299) (Fax No. 95-1-210652)
10	Mr. FLORENTINO G. BASSIG	Philippines	M	Medical Technologist Philippine Tuberculosis Society, Inc. Field Operations Division, Quezon Institute Compound E. Rodriguez Sr. Ave., Quezon City (Tel./Fax No. 63-2-7813759)
11	Ms. LEVERIZA P. COPRADA	Philippines	F	Field Supervisor II Philippine Tuberculosis Society, Inc. Field Operations Division Quezon Institute Compound E. Rodriguez Sr. Ave., Quezon City (Tel./Fax No. 63-2-7813759)
12	Ms. MARIENELLA A. PISUENA	Philippines	F	Bacteriologist I National Tuberculosis Reference Laboratory Research Institute for Tropical Medicine, Filinvest Compound, Alabang Muntinlupa City (Tel. No. 63-2-772-2067 to 70) (Fax No. 63-2-772-2064)
13	Ms. CRISTINA C. VILLARICO	Philippines	F	Bacteriologist III National Tuberculosis Reference Laboratory Research Institute for Tropical Medicine, Filinvest Compound, Alabang, Muntinlupa City (Tel. No. 63-2-772-2067 to 70) (Fax No. 63-2-772-2064)
14	Ms. PHAN THI HOANG ANH	Vietnam	F	Laboratory Technician, Pham Ngoc Thach Hospital, 420 Hung Vuong Street District 5, Ho Chi Minh City (Tel. No. 84-8-8550207) (Fax No. 84-8-8574264)
15	Ms. TRAN THI BICH THUY	Vietnam	F	Laboratory Staff, National Hospital of Tuberculosis and Respiratory Diseases, 463 Hoang Hoa Tham Street, Hanoi (Tel. No. 84-4-8326161) (Fax No. 84-4-8326162)

LIST OF PARTICIPANTS

DR. PHENG SOK HENG



Deputy Chief of Laboratory Unit
National Center for Tuberculosis and
Leprosy Control
No. 10, St. 278-95, Boeung Keng Kang II
Chamkarmorn, Phnom Penh
Cambodia
(Tel. No. 855-23-219275)
(Fax No. 855-23-426034/841)

MS. TON CHHAVIVANN

Laboratory StaffNational Center for Tuberculosis and
Leprosy Control
No. 10, St. 278-95, Boeung Keng Kang II
Chamkarmorn, Phnom Penh
Cambodia
(Tel. No. 855-23-219275)
(Fax No. 855-23-426034/841)

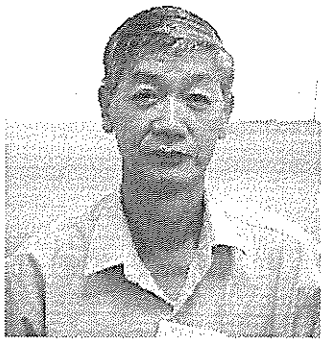
MS. ELLY KARLINA

Laboratory Staff
Microbiology Section
Balai Laboratorium Kesehatan
JL. Soekarno-Hatta
185 Semarang
Indonesia
(Tel. No. 62-24-6710662)
(Fax No. 62-24-6715241)

MS. YUNITA PURBA

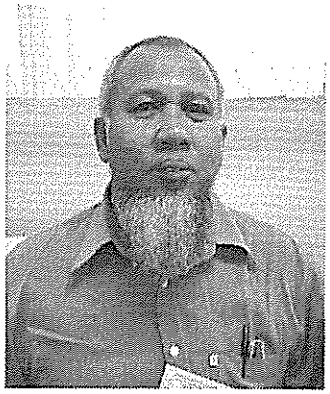
Laboratory Staff
Microbiology Section
Medan Health of Laboratory
North Sumatera Province
Jln. Willem Iskander
Pasar V Barat I No. 4
Medan
Indonesia
(Tel. No. 61-6617079)
(Fax No. 61-6613249)

DR. SOUKHASEM VIMONE



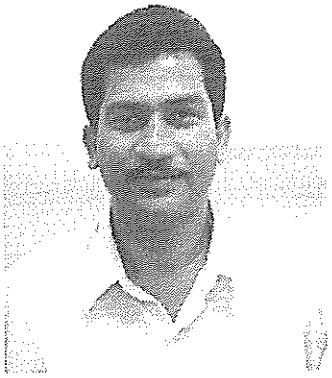
Director, Clinical Laboratory Division
Mahosot Hospital, Vientiane
Lao PDR
(Tel. No. 856-21-214018 ext 131)
(Fax No. 856-21-214020)

MR. ABD GHANI AHMAD



State Laboratory Organisor
TB Control Program
Jabatan Kesihatan Negeri Kedah
Jalan Perak, Off Seberang Jalan Putra
05150 Kedah
Malaysia
(Tel. No. 60-4-7335533)
(Fax No. 60-4-7306421)

MR. DEWARAH THEVARAJ
PALANIAPPAN



Laboratory Staff
National Public Health Laboratory
Lot 1853 Kampung Melayu
47000 Sungai Buloh, Selangor DE
Malaysia
(Tel. No. 60-3-61565109)
(Fax No. 60-3-26946404)

MS. THIDA SAN

Laboratory Technician
c/o Dr. Pe Thet Htoon
Director, International Health Division
Ministry of Health
27, Pyidaungsu, Yeiktha Road
Dagon, P.O. 11191, Yangon
Union of Myanmar
(Tel. No. 95-1-210618/229299)
(Fax No. 95-1-210652)

MR. THEIN WIN

Laboratory Staff
c/o Dr. Pe Thet Htoon
Director, International Health Division
Ministry of Health
27, Pyidaungsu, Yeiktha Road
Dagon, P.O. 11191, Yangon
Union of Myanmar
(Tel. No. 95-1-210618/229299)
(Fax No. 95-1-210652)

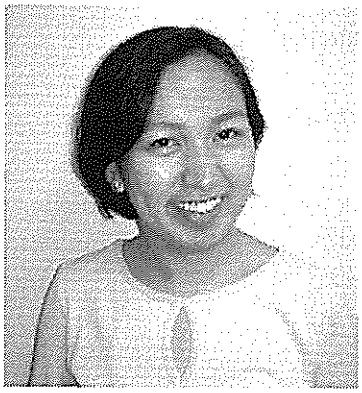
MR. FLORENTINO G. BASSIG

Medical Technologist
Philippine Tuberculosis Society, Inc.
Field Operations Division
Quezon Institute Compound
E. Rodriguez Sr. Ave., Quezon City
Philippines
(Tel./Fax No. 63-2-7813759)

MS. LEVERIZA P. COPRADA

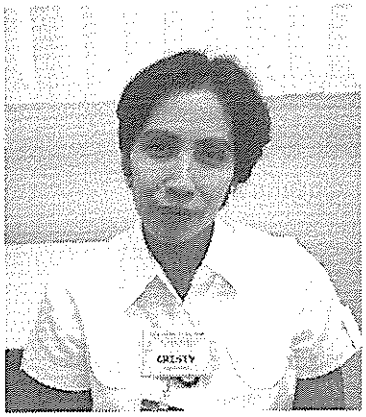
Field Supervisor II
Philippine Tuberculosis Society, Inc.
Field Operations Division
Quezon Institute Compound
E. Rodriguez Sr. Ave., Quezon City
Philippines
(Tel./Fax No. 63-2-7813759)

MS. MARIENELLA A. PISUENA



Bacteriologist I
National Tuberculosis Reference Laboratory
Research Institute for Tropical Medicine
Filinvest Compound, Alabang
Muntinlupa City
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2067 to 70)
(Fax No. 63-2-772-2064)

MS. CRISTINA C. VILLARICO



Bacteriologist III
National Tuberculosis Reference Laboratory
Research Institute for Tropical Medicine
Filinvest Compound, Alabang
Muntinlupa City
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2067 to 70)
(Fax No. 63-2-772-2064)

MS. PHAN THI HOANG ANH

Laboratory Technician
Pham Ngoc Thach Hospital
420 Hung Vuong Street
District 5, Ho Chi Minh City
Vietnam
(Tel. No. 84-8-8550207)
(Fax No. 84-8-8574264)

MS. TRAN THI BICH THUY

Laboratory Staff
National Hospital of Tuberculosis and
Respiratory Diseases
463 Hoang Hoa Tham Street
Hanoi
Vietnam
(Tel. No. 84-4-8326161)
(Fax No. 84-4-8326162)

THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAM (TCTP) ON TRAINING OF TRAINORS FOR STANDARDIZED SPUTUM MICROSCOPY

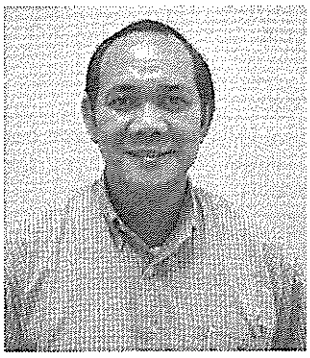
November 24 – December 5 , 2003

LECTURER/FACILITATOR/TRAINING STAFF

No.	Name	Role	Institution
1	Dr. Noel MACALALAD	Course Director	Head, National Tuberculosis Reference Laboratory, Research Institute for Tropical Medicine, DOH, Philippines Filinvest Corp. Center, Alabang, Muntinlupa City, Metro Manila (Tel. No. 63-2-772-2070) (Fax No. 63-2-772-2064)
2	Ms. Akiko FUJIKI	Lecturer	Chief Medical Technologist, Dept of International Cooperation The Research Institute of Tuberculosis, Japan Anti-tuberculosis Association 3-1-24, Matsuyama, Kiyose, Tokyo 204-8533, Japan (Tel. No. 81-424-93-5340) (Fax No. 81-424-92-8258)
3	Dr. Nora CRUZ	Coordinator Lecturer	Overall Laboratory Coordinator, National Tuberculosis Reference Laboratory, Research Institute for Tropical Medicine, DOH, Philippines, Filinvest Corp. Center, Alabang, Muntinlupa City, Metro Manila (Tel. No. 63-2-772-2070) (Fax No. 63-2-772-2064)
4	Dr. Akihiro OKADO	Lecturer	Medical Doctor, Project Development & Management Division, Dept of International Cooperation The Research Institute of Tuberculosis, Japan Anti-tuberculosis Association 3-1-24, Matsuyama, Kiyose, Tokyo 204-8533, Japan (Tel. No. 81-424-93-5340) (Fax No. 81-424-92-8258)
5	Ms. Tomoko KUDO	Lecturer Facilitator	Medical Technologist, Dept of International Cooperation The Research Institute of Tuberculosis, Japan Anti-tuberculosis Association 3-1-24, Matsuyama, Kiyose, Tokyo 204-8533, Japan (Tel. No. 81-424-93-5340) (Fax No. 81-424-92-8258)
6	Ms. Mella Ellen CASTILLO	Lecturer Facilitator	Chief, Bacteriologist IV, National Tuberculosis Reference Laboratory, Research Institute for Tropical Medicine, DOH, Philippines, Filinvest Corp. Center, Alabang, Muntinlupa City, Metro Manila (Tel. No. 63-2-772-2070) (Fax No. 63-2-772-2064)
7	Mr. Cristino NARCISO	Lecturer	Medical Technologist II, Cebu TB Reference Laboratory, DOH, Philippines, Center for Health Development Central Visayas, Region VII, Osmeña Boulevartd, Cebu City (Tel. No. 63-32-254-0134) (Fax No. 63-32-254-0134)
8	Ms. Lucy B. AGUIMAN	Lecturer Facilitator	Medical Technologist II, Cebu TB Reference Laboratory, DOH, Center for Health Development, Central Visayas, Region VII, Osmeña Boulevartd, Cebu City (Tel. No. 63-32-254-0134) (Fax No. 63-32-254-0134)
9	Ms. Paz ROSTRATA	Lecturer Facilitator	Medical Technologist II. National Tuberculosis Reference Laboratory, Research Institute for Tropical Medicine, DOH, Filinvest Corp. Center, Alabang, Muntinlupa City, Metro Manila (Tel. No. 63-2-772-2070) (Fax No. 63-2-772-2064)
10	Ms. Alma GONZALES	Lecturer	Medical Technologist, National Tuberculosis Reference Laboratory, Research Institute for Tropical Medicine, DOH, Philippines Filinvest Corp. Center, Alabang, Muntinlupa City, Metro Manila (Tel. No. 63-2-772-2070) (Fax No. 63-2-772-2064
11	Mr. Rommel MADRID	Facilitator	Medical Technologist, National Tuberculosis Reference Laboratory, Research Institute for Tropical Medicine, DOH, Philippines Filinvest Corp. Center, Alabang,, Muntinlupa City, Metro Manila (Tel. No. 63-2-772-2070) (Fax No. 63-2-772-2064)
12	Ms. Maricel TRONO	Lecturer Facilitator	Medical Technologist, Technical Staff, JICA QTBCP Project Office C/O. National Tuberculosis Reference Laboratory, Research Institute for Tropical Medicine, Filinvest Corp. Center, Alabang, Muntinlupa City, Metro Manila (Tel. No. 63-2-772-2063) (Fax No. 63-2-772-2063)

A. Course Director

Dr. Noel MACALALAD



Head,
National Tuberculosis Reference Laboratory,
Research Institute for Tropical Medicine,
DOH, Philippines
Filinvest Corp. Center, Alabang,
Muntinlupa City, Metro Manila
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2070)
(Fax No. 63-2-772-2064)

B. Lecturer and Facilitators

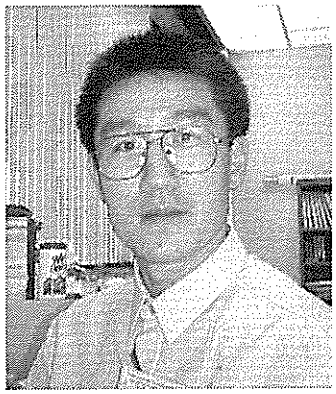
Ms. Akiko FUJIK

Chief Medical Technologist
Dept of International Cooperation
The Research Institute of Tuberculosis,
Japan Anti-tuberculosis Association
3-1-24, Matsuyama, Kiyose,
Tokyo 204-8533, Japan
(Tel. No. 81-424-93-5340)
(Fax No. 81-424-92-8258)

Dr. Nora CRUZ

Overall Laboratory Coordinator
National Tuberculosis Reference Laboratory,
Research Institute for Tropical Medicine,
DOH, Philippines
Filinvest Corp. Center, Alabang,
Muntinlupa City, Metro Manila
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2070)
(Fax No. 63-2-772-2064)

Dr. Akihiro OKADO

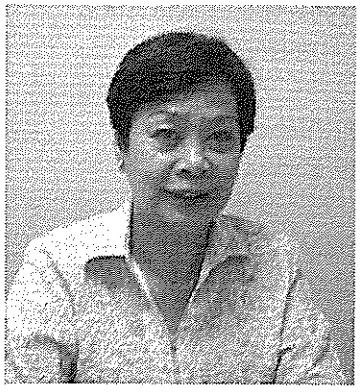


Medical Doctor,
Project Development & Management Division,
Dept of International Cooperation
The Research Institute of Tuberculosis,
Japan Anti-tuberculosis Association
3-1-24, Matsuyama, Kiyose,
Tokyo 204-8533, Japan
(Tel. No. 81-424-93-5340)
(Fax No. 81-424-92-8258)

Ms. Tomoko KUDO

Medical Technologist,
Dept of International Cooperation
The Research Institute of Tuberculosis,
Japan Anti-tuberculosis Association
3-1-24, Matsuyama, Kiyose,
Tokyo 204-8533, Japan
(Tel. No. 81-424-93-5340)
(Fax No. 81-424-92-8258)

Ms. Mella Ellen CASTILLO



Chief, Bacteriologist IV,
National Tuberculosis Reference Laboratory,
Research Institute for Tropical Medicine,
DOH, Philippines
Filinvest Corp. Center, Alabang,
Muntinlupa City, Metro Manila
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2070)
(Fax No. 63-2-772-2064)

Mr. Cristino NARCISO

Bacteriologist III
National Tuberculosis Reference Laboratory,
Research Institute for Tropical Medicine,
DOH, Philippines
Filinvest Corp. Center, Alabang,,
Muntinlupa City, Metro Manila
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2070)
(Fax No. 63-2-772-2064)

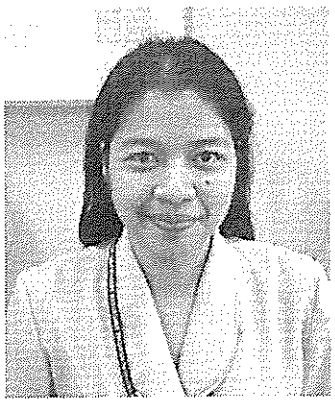
Ms. Lucy B. AGUIMAN

Medical Technologist II
Cebu TB Reference Laboratory
DOH, Center for Health Development
Central Visayas, Region VII
Osmeña Boulevartd, Cebu City, Philippines
(Tel. No. 63-32-254-0134)
(Fax No. 63-32-254-0134)

Ms. Paz ROSTRATA

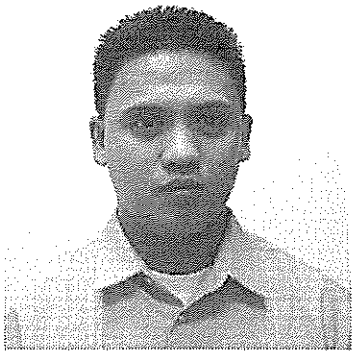
Medical Technologist II.
National Tuberculosis Reference Laboratory,
Research Institute for Tropical Medicine,
DOH, Philippines
Filinvest Corp. Center, Alabang,,
Muntinlupa City, Metro Manila
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2070)
(Fax No. 63-2-772-2064)

Ms. Alma GONZALES



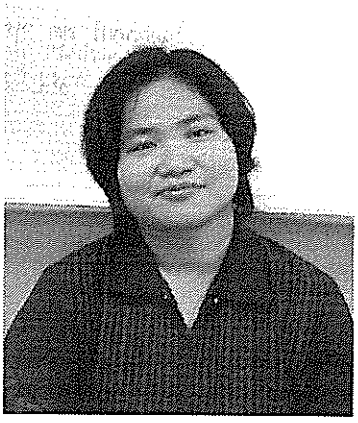
Medical Technologist
National Tuberculosis Reference Laboratory,
Research Institute for Tropical Medicine,
DOH, Philippines
Filinvest Corp. Center, Alabang,
Muntinlupa City, Metro Manila
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2070)
(Fax No. 63-2-772-2064)

Mr. Rommel MADRID



Medical Technologist
National Tuberculosis Reference Laboratory,
Research Institute for Tropical Medicine,
DOH, Philippines
Filinvest Corp. Center, Alabang,,
Muntinlupa City, Metro Manila
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2070)
(Fax No. 63-2-772-2064)

Ms. Maricel TRONO



Medical Technologist,
Technical Staff,
JICA QTBCP Project Office
C/O. National Tuberculosis Reference Laboratory,
Research Institute for Tropical Medicine,
Filinvest Corp. Center, Alabang,
Muntinlupa City, Metro Manila
Philippines
(Tel. No. 63-2-772-2063)
(Fax No. 63-2-772-2063)

THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAM (TCTP) ON TRAINING OF TRAINORS FOR STANDARDIZED SPUTUM MICROSCOPY

November 24 – December 5 , 2003

CURRICULUM

Opening Ceremony / Closing Ceremony

Orientation on the Course

Pre-Test / Post Test

Technical Evaluation

Course Evaluation

Lecture

- Global TB Control with DOTS (OHKADO)
- DOTS and Laboratory (OHKADO)
- Standard Procedures on Direct Smear Examination (KUDO)
- Safety Precautions and Disposal System (GONZALES)
- Sputum Collection, Storage and Transport (AGUIMAN)
- Smear Slide Assessment (CASTILLO)
- Recording and Reporting (ROSTRATA)
- Monitoring and Supervision (TRONO)
- Outline of External Quality Assessment (FUJIKI)
- Managing Basic NTP Microscopy Training (DRUZ)
- Staining Reagents Preparation (NARCISO)

Practices and Exercises

- Recording and Reporting (JICA Experts and NTRL Staff)
- Smearing, Staining, Reading (JICA Expert and NTRL Staff)
- Smear Slide Assessment (JICA Expert and NTRL Staff)

Presentation

- Country Report
- Action Plan

Field Visit

- Provincial Health Office (Sta. Cruz, Laguna)
- Microscopy Center (Cabuyao, Sta. Rosa)

THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAM (TCTP) ON TRAINING OF TRAINORS FOR STANDARDIZED SPUTUM MICROSCOPY

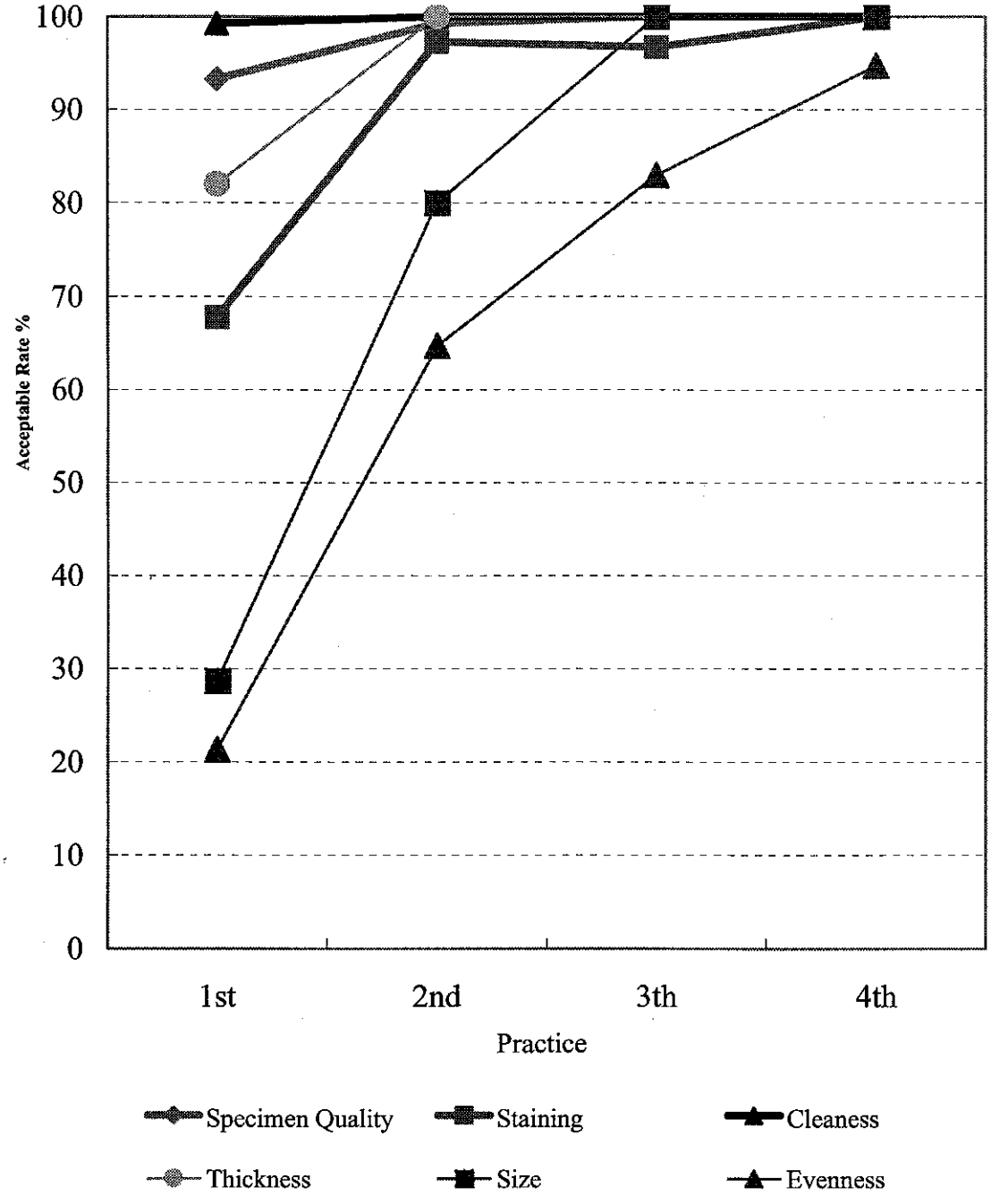
November 24 – December 5 , 2003

COURSE SCHEDULE

DATE	DAY	TIME	ROOM	ACTIVITIES	LECTURER
24-Nov-03	Mon	8 : 30 - 10 : 00		Opening Ceremony	
		10 : 15 - 11 : 00	L	Orientation/ Pre-Test	NTRL staff/ JICA Experts
		11 : 00 - 12 : 00	L	Global TB Control with DOTS	Dr. A. Ohkado
		1 : 30 – 3 : 00	L	DOTS and Laboratory	Dr. A. Ohkado
		3 : 15 – 5 : 00	L/P	Staining Reagents Preparation	Mr. C. Narciso
25-Nov-03	Tue	8 : 30 - 10 : 00	L	Presentation of Country Reports	
		10 : 15 - 12 : 00	P	Initial Smear Preparation	NTRL staff/ JICA Experts
		1 : 30 – 2 : 30	L	Standard Procedures on Direct Smear	Ms. T. Kudo
				Examination	
		2 : 30 – 3 : 30	L	Safety Precautions & Disposal System	Ms. A. Gonzales
		4 : 00 – 5 : 00	L	Sputum Collection, Storage & Transport	Ms. L. Aguiman
26-Nov-03	Wed	8 : 30 – 9 : 00	L	Presentation of Country Reports	
		9 : 00 - 12 : 00	L/P	Recording and Reporting	Ms. P. Rostrata
		1 : 30 – 5 : 00	L/P	Smear Slide Assessment	Ms. E. Castillo
27-Nov-03	Thu	8 : 30 – 9 : 00	L	Action Plan Orientation	Dr. N. Cruz
		9 : 00 - 12 : 00	P	Smearing, Staining, Reading	NTRL staff/ JICA Experts
		1 : 30 – 2 : 30	L	Monitoring and Supervision	Ms. M. Trono
		2 : 30 – 5 : 00	P	Smearing, Staining, Reading	NTRL staff/ JICA Experts
28-Nov-03	Fri	7 : 00 - 5 : 00	P	Field Visit (to include Feedback Sessions)	NTRL staff/ JICA Experts
29-Nov-03	Sat			Day Off	
30-Nov-03	Sun			Day Off	
1 -Dec-03	Mon	9 : 30 - 12 : 00	L	Outline of External Quality Assessment	Ms. A. Fujiki
		1 : 30 – 5 : 00	P	Smearing, Staining, Reading	NTRL staff/ JICA Experts
2 -Dec-03	Tue	9 : 00 - 12 : 00	P	Smear Slide Assessment	NTRL staff/ JICA Experts
		1 : 30 – 5 : 00	P	Smearing, Staining, Reading	NTRL staff/ JICA Experts
3 -Dec-03	Wed	9 : 00 - 12 : 00	P	Smearing, Staining, Reading	NTRL staff/ JICA Experts
		1 : 30 – 5 : 00	L	Managing Basic NTP Microscopy Training	Dr. N. Cruz
4 -Dec-03	Thu	8 : 30 – 9 : 00	L	Post- Test	NTRL staff/ JICA Experts
		9 : 00 - 10 : 00	P	Exercises on Correlation Table	Ms. P. Rostrata
		10 : 00 - 11 : 00	L	Summary on Smear Preparation	Ms. L. Aguiman
		11 : 00 - 12 : 00	L	Summary on Smear Assessment	Ms. E. Castillo
		1 : 30 – 5 : 00	L	Action Plan Preparation	NTRL staff/ JICA Experts
5 -Dec-03	Fri	8 : 30 - 12 : 00	L	Presentation of Action Plan	
		1 : 30 – 4 : 00	L	Presentation of Action Plan	
		5 : 00 -		Closing Ceremony	
6 -Dec-03	Sat			Departure	
7 -Dec-03	Sun			Departure	

THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAM (TCTP) ON TRAINING OF
TRAINORS FOR STANDARDIZED SPUTUM MICROSCOPY
November 24 – December 5, 2003

TECHNICAL EVALUATION IN SMEAR PREPARATION EVALUATION



THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAM (TCTP) ON TRAINING OF TRAINORS FOR STANDARDIZED SPUTUM MICROSCOPY

November 24 – December 5 , 2003

TECHNICAL EVALUATION IN READING

1 st Practice

Summary of errors identified				
Major Errors		Minor Errors		
HF (+)	HF (-)	LF (+)	LF (-)	QE
0	12	0	9	4
Total Major Errors		Total Minor Errors		
12		13		

2 nd Practice

Summary of errors identified				
Major Errors		Minor Errors		
HF (+)	HF (-)	LF (+)	LF (-)	QE
0	5	1	14	6
Total Major Errors		Total Minor Errors		
5		21		

THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAM (TCTP) ON TRAINING OF TRAINORS FOR STANDARDIZED SPUTUM MICROSCOPY

November 24 - December 5 , 2003

TECHNICAL EVALUATION IN SMEAR SLIDE ASSESSMENT

Overall Agreement on Smear Assesment Practice

	Assesment Point	1 st Practice (n=300)	2 nd Practice (n=300)	No of participants with improvement (n=15)
1	Specimen quality	241 (80.3)	246 (82.0)	7 (46.6)
2	Staining	205 (68.3)	203 (67.7)	8 (53.0)
3	Cleanness	194 (64.7)	236 (78.7)	11 (73.3)
4	Thickness	238 (79.3)	260 (86.7)	9 (60.0)
5	Size	263 (87.7)	274 (91.3)	6 (40.0)
6	Evenness	262 (87.3)	274 (91.3)	5 (33.3)

THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAM (TCTP) ON TRAINING OF TRAINORS FOR STANDARDIZED SPUTUM MICROSCOPY

November 24 – December 5 , 2003

OVERALL COURSE EVALUATION

Objectives (n=15)

Awareness of the objectives

(1) not aware at all	(2)	(3)	(4)	(5) fully aware
		5	2	8

Meet of the objectives

(1) not met	(2)	(3)	(4)	(5) fully met
		3	5	7

Expectation of the course

(1) not fulfilled	(2)	(3)	(4)	(5) completely fulfilled
		2	6	7

Curriculum design (n=15)

Coverage of the subjects

(1) incomplete	(2)	(3) just right	(4)	(5) to broad
	1	11	2	1

Level of the subjects

(1) too elementary	(2)	(3) just right	(4)	(5) too advanced
		12	2	1

Time allocation to (n=15)

Lectures

(1) too little	(2)	(3) just right	(4)	(5) too much
		13	2	

Discussions

(1) too little	(2)	(3) just right	(4)	(5) too much
		13	2	

Exercises

(1) too little	(2)	(3) just right	(4)	(5) too much
	1	12	2	

Observation

(1) too little	(2)	(3) just right	(4)	(5) too much
		15		

Intensity

(1) too leisurely	(2)	(3) just right	(4)	(5) too hard
		13	1	1

Duration

(1) too short	(2)	(3) just right	(4)	(5) too long
		14	1	

Course conduct (n=15)
Teaching Method

(1) very poor	(2) poor	(3) good	(4) very good	(5) outstanding
		4	10	1

Application to your work

(1) nothing	(2)	(3)	(4)	(5) applicable
		3	6	6

Coordination for course conduct

(1) few	(2)	(3)	(4)	(5) quite many
		2	8	5

Administration and Management(n=15)
Coordination for course conduct

(1) very poor	(2) poor	(3) good	(4) very good	(5) outstanding
		6	9	

Pre-course information, G.I. briefing and orientation

(1) very poor	(2) poor	(3) good	(4) very good	(5) outstanding
		7	7	1

Arrangement for observation trips

(1) very poor	(2) poor	(3) good	(4) very good	(5) outstanding
		7	7	1

Housing and food accommodations (n=13*)

(1) very poor	(2) poor	(3) good	(4) very good	(5) outstanding
		9	5	

Allowance (n=13)*

(1) too little	(2)	(3) reasonable	(4)	(5) too much
	3	9		

Transportation (n=13)*

(1) inconvenient	(2)	(3) good	(4)	(5) very convenient
	2	6	4	

Social program

(1) very poor	(2) poor	(3) good	(4) very good	(5) outstanding
		9	5	1

Communication among the participants

(1) very poor	(2) poor good	(3) very good	(4)	(5) outstanding
	1	14		

Attainment of technique and knowledge

(1) little	(2)	(3)	(4)	(5) fully
		2	9	4

* due to local participants

COURSE CONDUCT BY CHECK POINT

Method of Instruction and Presentation (n=15)

Topics	(1) poor	(2)	(3) just right	(4)	(5) outstanding
Global TB control with DOTS			4	6	5
DOTS and Laboratory			4	6	5
Staining Reagents Preparation			1	9	5
Initial Smear Preparation/ Recording and Reporting Exercise			4	6	5
Standard Procedures on direct Smear Examination			4	7	4
Safety Precautions and Disposal System			5	7	3
Sputum Collection, Storage and Transport			4	8	3
Smear Slide Assessment			4	6	5
Monitoring and Supervision			5	7	3
Outline of External Quality Assessment			6	2	7
Managing Basic NTP Microscopy Training/ Action Plan Preparation			6	5	4

Communication language (n=15)

Topics	(1) poor	(2)	(3) just right	(4)	(5) outstanding
Global TB control with DOTS			7	4	4
DOTS and Laboratory			7	4	4
Staining Reagents Preparation			5	5	5
Initial Smear Preparation/ Recording and Reporting Exercise			6	5	4
Standard Procedures on direct Smear Examination			7	4	4
Safety Precautions and Disposal System			4	7	4
Sputum Collection, Storage and Transport			6	4	5
Smear Slide Assessment			5	6	4
Monitoring and Supervision			7	4	4
Outline of External Quality Assessment			6	4	5
Managing Basic NTP Microscopy Training/ Action Plan Preparation			7	3	5

Trainees involvement and participation (n=15)

Topics	(1) poor	(2)	(3) just right	(4)	(5) outstanding
Global TB control with DOTS			7	4	4
DOTS and Laboratory			7	4	4
Staining Reagents Preparation			4	6	5
Initial Smear Preparation/ Recording and Reporting Exercise			5	5	5
Standard Procedures on direct Smear Examination			3	8	5
Safety Precautions and Disposal System			6	6	3
Sputum Collection, Storage and Transport			5	7	3
Smear Slide Assessment			4	7	4
Monitoring and Supervision			6	5	4
Outline of External Quality Assessment			5	5	5
Managing Basic NTP Microscopy Training/ Action Plan Preparation			6	4	5

Quality and quantity of training materials (n=15)

Topics	(1) poor	(2)	(3) just right	(4)	(5) outstanding
Global TB control with DOTS			2	9	4
DOTS and Laboratory			2	8	5
Staining Reagents Preparation			1	9	5
Initial Smear Preparation/ Recording and Reporting Exercise		1	3	6	5
Standard Procedures on direct Smear Examination			3	7	5
Safety Precautions and Disposal System			2	9	4
Sputum Collection, Storage and Transport			3	8	4
Smear Slide Assessment			3	7	5
Monitoring and Supervision		1	3	6	5
Outline of External Quality Assessment			5	5	5
Managing Basic NTP Microscopy Training/ Action Plan Preparation			6	6	3

Quality and quantity of training facilities (n=15)

Topics	(1) poor	(2)	(3) just right	(4)	(5) outstanding
Global TB control with DOTS			2	8	5
DOTS and Laboratory			2	8	5
Staining Reagents Preparation			1	9	5
Initial Smear Preparation/ Recording and Reporting Exercise		1	1	8	5
Standard Procedures on direct Smear Examination			2	8	5
Safety Precautions and Disposal System				11	4
Sputum Collection, Storage and Transport			1	10	4
Smear Slide Assessment			1	9	5
Monitoring and Supervision(n=13)*			2	9	2
Outline of External Quality Assessment			2	7	6
Managing Basic NTP Microscopy Training/ Action Plan Preparation			3	8	5

* due to local participants

Application to your works (n=15)

Topics	(1) poor	(2)	(3) just right	(4)	(5) outstanding
Global TB control with DOTS			4	7	4
DOTS and Laboratory			4	6	5
Staining Reagents Preparation			3	7	5
Initial Smear Preparation/ Recording and Reporting Exercise			4	6	5
Standard Procedures on direct Smear Examination			6	4	5
Safety Precautions and Disposal System			3	8	4
Sputum Collection, Storage and Transport			5	6	4
Smear Slide Assessment			4	5	6
Monitoring and Supervision			5	4	6
Outline of External Quality Assessment			3	5	7
Managing Basic NTP Microscopy Training/ Action Plan Preparation			5	4	6

COMMENTS BY PARTICIPANTS

Most interesting and beneficial topics:

1. Standard procedure on Direct Sputum Examination
   (Philippines)

2. External Quality Assessment
   (Indonesia, Philippines, Myanmar, Malaysia, Cambodia)

3. Smear Preparation
   (Cambodia, Indonesia)

4. Monitoring and Supervision
   (Cambodia, Vietnam)

5. DOTS and Laboratory
   (Laos, Myanmar, Malaysia)

6. Recording and Reporting
   (Laos)

Least interesting and beneficial topics:

1. Recording and Reporting
   (Indonesia)

2. Smear Preparation and Reading Practice
   (Vietnam)

Other Comments:

1. The topics were programmed systematically. (INDONESIA)

2. The subjects are complete and the period of training is just right. (CAMBODIA)

3. The exercises or examples given should be applicable to all the participants.
   (CAMBODIA)

4. The training is very useful and easy to apply in any TB laboratory set-up.
   (CAMBODIA)

5. External Quality Assurance is very much applicable to our work. (PHILIPPINES)

6. Give more time in conducting supervisory visit so that there will be enough time in evaluating and/or monitoring the site. This will help the participants learn to solve any problem they might be encountering when they back to their area. (PHILIPPINES)

7. Facilitators are very good and very strict.. that's what we need to be a good trainors also.
   (PHILIPPINES)

8. Continue this course/training not only to new staff but to former participants also, refresher course maybe. (INDONESIA)

9. Add more time for Quality Assurance because this is the new system. (INDONESIA)

10. Thank you for JICA and NTRL Staff for helping us and for a very warm welcome. (INDONESIA)

11. For TB laboratory with high volume of workload (more than 20 specimens / day), I don't know if the technologists can apply the updated direct sputum smear exam or not. (VIETNAM)

12. Taal Volcano is very beautiful, but I prefer to go somewhere we can have mountain climbing, discovering forest, etc. (VIETNAM)

13. Suggestion: (VIETNAM)

TB Culture and Drug Susceptibility Test	3 - 4 weeks training
TB Study using PCR and RFLP	3 - 4 weeks training

14. Administration and management is ok but I had difficulty on food because I am a Muslim and food has no label HALAL.

15. Please increase our allowance because there is no medical insurance. (INDONESIA, CAMBODIA)

16. Not all participants can speak English but fortunately all are very cooperative. (INDONESIA)

17. Give the information/communications earlier (2 months) before the training course. (MALAYSIA)

18. Flight tickets should be arranged one week or at least three days before the departure. (CAMBODIA)

19. I congratulate those who are responsible. The training was excellently conducted. Everything is very interesting and most beneficial. Simple yet very informative and practical.(PHILIPPINES)

20. Participants from Philippines should be given adequate financial support. (PHILIPPINES)

THIRD COUNTRY TRAINING PROGRAM (TCTP) ON TRAINING OF TRAINORS FOR STANDARDIZED SPUTUM MICROSCOPY

November 24 - December 5, 2003

ACTION PLAN

No.	Name	Country	Topic of Action Plan
1	Ms. Yunita Purba	North Sumatera Province, Indonisia	Refresher Training for Smear preparation by using the coconut midrib.
2	Ms. Elly Karlina	Central of Java, Indonisia	Training on sputum smear preparation in Balai Laboratory Kesehatan Semarang Central of Java, Indonisia
3 4	Ms. Ton Chhavivann Dr. Pheng Sok Heng	National Center for Tuberculosis and Leprosy Control, Phnom Penh, Cambodia	Training of trainers and refresher training on sputum smear preparation for provincial and peripheral staff.
5	Mr. Dewarah Thevaraj Palaniappan	National Public Health Laboratory, Malaysia	Feasibility test of EQA
6	Mr. Abd Ghani Ahmad	Tb Control Program, Jabatan Ksihatan Negeri Kedah, Jalan Perak, Off Seberang Jalan Putra, Malaysia	Training of AFB Microscopy
7	Dr. Soukhasem Vimone	Lao PDR	Training on standardized sputum microscopy.
8	Ms. Tran Thi Bich Thuy	National Hospital of TB and Respiratory Diseases, Hanoi Vietnam	Applying LQAS methods to select samples for EQA in Vietnam
9	Ms. Phan Thi Hoang Anh	Pham Ngoc Thach Hospital, Ho chi Minh City, Vietnam	Basic Training of Sputum Smear Microscopy.
10	Mr. Thein Win	Ministry of Health, Union of Myanmar	Training of Trainors for Quality Assurance, Division Level.
11	Ms. Thida San	Myanmar	Quality Assurance Training in State Level
12 13	Mrs. Leveriza Coprada Mr. Florentino Bassig	Philippines Philippines	Refresher training on sputum microscopy. Training on External Quality Assurance System.
14 15	Ms. Marienella Pisueña Mrs. Cristina Villarico	Philippines Philippines	Training on the new EQA nationwide.

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Elly Karlina POSITION/DESIGNATION: Lab. Technician COUNTRY: Indonesia DATE PREPARED: Dec. 4, 2003

OBJECTIVE: To apply the updated technology from the third country training program on the training of trainors for standardized sputum microscopy in the Philippines

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Conduct a training on standardized sputum microscopy	4 lab. technicians	5 days (Mar 2004)	Elly Karlina - microbiology staff	Technical Materials -microscope -staining reagents -slides -stick/coconut midribs etc			Internal Laboratory	90% prepared slides are good in quality
2. Prepare uniform set of training tools and materials (hand- outs)								
3. Refreshing training								

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Yunita Purba POSITION/DESIGNATION: Laboratory Staff COUNTRY: Indonesia DATE PREPARED: Dec. 04, 2003

OBJECTIVE: To conduct training on the standard smear preparation using coconut midribs

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Preparation of Training needs	- 3 microbiology staff	Two days	-TCTP Participant	Training materials	$ 26	$ 70	Internal Laboratory	Complete training materials for 3 participants
2. Training of staff	-do-	Five days	-TCTP Participant				-do-	90% prepared slides are in good quality

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Ton chhavivann POSITION: Acting Chief of Tb Ref. Lab. COUNTRY: Cambodia DATE PREPARED: Dec. 04, 2003

NAME: Pheng sok heng POSITION: Deputy Chief of Tb Ref. Lab. COUNTRY: Cambodia

OBJECTIVE: Perform skillfully a national standard procedure of smear microscopy & strengthen and increase case detection rate

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Training or trainer on Standardized Sputum Microscopy	TB Ref. Lab. Staff (6 staff)	7 days (1st quarter)	Ms. Chhavivann and Dr. Heng	Smear preparation materials & reagent (4 kits)	$ 120 / kit	$ 480	World Bank / JICA / WHO	Skillfully trained 6 staff as trainers
				Printing and Stationery	$ 24 / course	$ 24 / course		
				Tea Breaks	$ 56 / course	$ 56 / course		
				Allowance of trainees & trainers	$ 200 / day	$ 1,400		
						$ 1,960		
2. Refresher Training Course on Standardized Sputum Microscopy	TB Lab staff trained more than 2 years (80 staff)	5 days / batch (2 batches / quarter)	Ms.Chhavivann Dr. Heng or other Trained trainers	Smear preparation materials & reagent (32 kits)	$ 120 / kit	$ 3,840	-do-	80 staff skillfully trained
				Printing and Stationery (8 batches)	$ 36 / batch	$ 288		

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
				Tea Breaks	$ 60 / batch	$ 480		
				Transportation for 80 trainees	$ 30 / px	$ 2,400		
				Allowance of trainees & trainers (8 batches)	$ 1,500/batch	$ 12,000		
						$ 19,008		
3. Training of newly hired staff on Standardized Sputum Microscopy	New TB Lab Staff (60 staff)	7 days/ batch (3 batches in 2nd quarter) and 3 batches in 3rd quarter)	-do-	Smear preparation materials & reagent (24 kits)	$ 120 / kit	$ 2,880	- do-	60 Staff skillfully trained on Standardized Sputum Microscopy
				Printing and Stationery (6 batches)	$ 36 / batch	$ 216		
				Tea Breaks	$ 84 / batch	$ 504		
				Transportation for 60 trainees	$ 30 / px	$ 1,800		
				Allowance of trainees & trainers (6 batches)	$ 2,100/batch	$ 12,600		
						$ 18,000		

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
4. Refresher Training on Standardized Sputum Microscopy	TB Lab Staff with poor performances (10 staff)	5 days (2^{nd} quarter)	-do-	Smear preparation materials & reagent (4 kits)	$ 120 / kit	$ 480	-do-	10 staff trained with good performance
				Printing and Stationery (1 batch)	$ 36	$ 36		
				Tea Breaks	$ 60	$ 60		
				Transportation for 10 trainees	$ 30 / px	$ 300		
				Allowance of trainees & trainers (5 days)	$ 300 / day	$ 1,500		
						$ 2,376		

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: P. Thevaraj POSITION/DESIGNATION: Med. Lab. Tech. COUNTRY: Malaysia DATE PREPARED: Dec. 5, 2003

OBJECTIVE: To established a well organized external quality assessment system on AFB sputum sear examination

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1.Meeting to introduce new techniques & decide Pilot area to be implemented.	- MOH - Microbiologist - Pathologist - Director, NPHL - KEDAH State	January (one day)	Thevaraj Microbiologist	Stationaries & materials	$ 10.00	$ 10.00	Government MOH	Agree to apply LQAS in Pilot area
2. Base line study to get sampling size from last year record for pilot study EQA.	EPID officer and coordinator KEDAH state	Jan.- Feb. 2004	Thevaraj Microbiologist	Stationaries & materials	$ 10.00	$ 10.00	-do-	Obtained sampling size using LQA
3. Preparation of protocol and reporting forms.	- Microbiologist - EPID Officer - Controller (1) - Coordinator (1)	March	Thevaraj Microbiologist	Forms, 1A 1B, 4, 5A 5B, 6,7 Training Materials	$ 200.00	$ 200.00	-do-	Completed all documents and reporting forms
4. Orientation workshop for pilot project area on the new EQAS.	Controller - 3 NTP Coordinator1 EPID officer - 1 Microscopist-7	April 2004 (2 days)	Thevaraj Microbiologist Pathologist & Director NPH	Forms, 1A 1B, 4, 5A 5B, 6,7 Training Materials	$ 200.00	$ 200.00	-do-	Completed orientation workshop for 12 people

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
				Accomoda-tion	$ 245.00	$ 735.00		
				Allowance	$ 105.00	$ 315.00		
5. Implementation of EQA	7 Health Centers in KEDAH State	One year (May 2004 to 2005)	Thevaraj Microbiologist & EPID Officer, NTP Program	Forms, 1A 1B, 4, 5A 5B, 6,7 Postage	$ 5.00	$ 100.00	Government MOH	Fully implemented the new EQAS in 7 Health Centers
6. On-site Evaluation in 7 pilot Areas (Health Centers)	Coordinator -1 Controller - 3 EPID officer -1	June to Dec. 2004 Monthly for 6 mos. Quarterly Annually	Thevaraj Microbiologist & EPID Officer, NTP Program	Travelling Allowance	$ 100	$ 500	-do-	Monitored & Supervised Pilot areas
7. Workshop (Feedback on 7 Health Centers)	Controller - 3 NTP Coordinator1 EPID officer - 1	July 2005 (Two days)	-Thevaraj -Microbiologist & -EPID Officer, -NTP Program Head	Accomoda-tion	$ 175	$ 350	-do-	Obtained results from new LQA System to be presented in the IUTLD
				Allowance	$ 75	$ 150	-do-	

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
8. Preparation of recommendation for National Standard of EQAS	- National Tuberculosis Program	Aug 2005	Thevaraj Microbiologists EPID Officer NTP Program Head					Obtained National Standard for EQAS

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Abd ghani ahmad POSITION/DESIGNATION: Med. Technologist COUNTRY: Malaysia DATE PREPARED: Dec. 4, 2003

OBJECTIVE: To improve skill and standardize technique in sputum smear microscopy

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Preparation of training materials	40 coded slides, 60 slides for assessment, handouts.	Jan -Mar 2004	Abd Ghani / Thevaraj	Training materials	$ 100	$ 100	State TB Fund	40 coded slides, 60 slides for assessment, handouts were prepared
2. Conduct training for trainors.	4 Medical Technologists From 4 District.	Apr-Jun 2004 Duration 10 days.	Abd Ghani / Thevaraj	Training materials	$ 30/ participant	$ 120	State TB Fund	4 Medical Technologist Trained as Trainors
3. Conduct pilot project training for smear microscopy	8 Medical Technologists 4 District	July - Sept Duration 3 days.	Abd Ghani / 4 Medical Technologists trained as trainers.	Training materials	$ 63/batch	$ 63	State TB Fund	8 Medical Technologist Trained.
				Allowance	$ 240/batch	$ 240		

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
4. On site evaluation	8 Medical Technologists	October 2004	Abd Ghani / 4 Medical Technologists	–	Allowance	$ 50	State TB Fund	Fully Implementing Standardized Sputum smear Microscopy
5. Conduct refresher training on sputum smear preparation.	4 8 Medical Technologists from hospital and health laboratory in state of Kedah. District.	Jan – Jun 2005 Duration 3 days.	Abd Ghani / 4 Medical Technologists	Training materials	$ 63/batch $ 240/batch	$ 378 $ 1,440	State TB Fund	48 Medical Technologists Trained for Sputum smear Preparation.

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Soukhaseum Vimone POSITION/DESIGNATION: Director/Clincal Lab. Div. COUNTRY: Lao PDR

DATE PREPARED: Dec. 03, 2003

OBJECTIVE: Apply the updated technology gained from the training of trainers for standard sputum microscopy

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Preparation of training materials	5 Lab. technicians (2 batches)	2 weeks (1st quarter)	Director of Clinical Lab. Div.	Reagents	$ 400	$ 400	- Damian Foundation, Belgium or - Global fund	- 200 slides prepared and manual completed
				Slides	$ 120	$ 120		
				Immesion Oil	$ 30	$ 30		
				Xylene	$ 50	$ 50		
				Manual	$ 20	$ 20		
						$ 620		

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
2. Conduct training course on Standardized Sputum Microscopy	5 Lab. technicians (2 batches)	10 days (1st & 2nd quarter)	Director of Clinical Lab. Div.	Venue			- Government	- 10 Lab. Technicians skillfully trained
				Administrative materials (Printed materials & stationeries)		$ 400	- Damian Foundation, Belgium or - Global fund	
				Allowances for trainees & trainers		$ 400		
				Miscellanous		$ 100		
						$ 900		

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. On site evaluation	10 trained Lab. technician on Standard Sputum Microscopy	5 days (3rd quarter)	Director of Clinical Lab. Div.	Transportation Gasoline	$ 50/day	$ 250 $ 250	- Damian Foundation, Belgium or - Global Fund	- Monitored 10 Lab. Technicians in the Capitol City

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004-2005

NAME: Tran Thi Bich Thuy POSITION/DESIGNATION: Lab. Staff COUNTRY: Vietnam DATE PREPARED: Dec. 4, 2004

OBJECTIVE: Applying new LQAS method to select sample for EQA in Vietnam

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
	Heads of NTP and epidemiological depts	Jan 15, 2004	Dr Thuy					Approval of new LQAS method by the head of NTP and epidemiological departments
	6 NTRL staff	Jan 20 - Feb 20, 2004	NTRL chief	Documents for provincial levels	$ 2×200	$ 400	CDC & World Bank	Completion of all documents and new reporting forms
				Doc for district levels	$ 1.5×1500	$ 2,250		
				New reporting forms	$ 0.5×1000	$ 500		
						$ 3, 150		
	5 NTRL and epidemiological depts. staff	Feb 25, 2004	NTRL and epidemiological chiefs					Completion of the training schedules.

	Directors of TB hospitals, chiefs of TB lab & epide-miological depts. of 61 provinces (183 participants)	Feb. 28 to Apr 5, 2004 3 batches (5days /batch)	Directors of TB Hospitals in 61 provinces	Accommodation Renting a meeting room Daily expenses Travel costs	\$ 60×122 \$ 200×9 \$ 20×183 \$ 10×183	\$ 7,320 \$ 1,800 \$ 3,720 \$ 1.830 \$ 14, 670		More than 95% participants learned and understood the contents of the courses.
	TB staff of 627 districts (1,254 participants)	Apr 8 to May 30, 2004	Chiefs of provincial TB laboratory in 61 provinces	Travel costs Administrative expenses	\$ 5×1, 254 \$ 50×61	\$ 6,270 \$ 3,050 \$ 9, 320		More than 95% participants learned and understood the contents of the courses.
	NTP and NTRL chiefs	Jun 2, 2004	Chiefs of NTP					Pilot area chosen and 50% provinces chosen
	Provincial TB lab. staff, epidemiolo-gical staff, and district lab. staff in the pilot areas	Jul 1 – Sept 30 (third quarter)	Chiefs of NTP and directors of TB hospitals in pilot areas					Having the results of the new rechecking system in pilot areas

	The leaders of NTP and NTRL The director of provincial TB hospital, chief of lab. in pilot areas	Oct 15, 2004		Administrative expenses Travel costs	$ 100 $ 10×15	$ 100 $ 150 $ 250		The plan in second phase will be more perfected
	30 provincial TB hospitals	4th quarter 2004						Finishing 50% provinces implemented LQAS more perfectly
	61 provincial TB hospitals	1st quarter 2005						Completing applying whole country perfectly
					GRAND TOTAL	$ 27, 390		

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Phan Thi Hoang Anh POSITION/DESIGNATION: Lab. Technologist COUNTRY: Vietnam DATE PREPARED: Dec. 4, 2004

OBJECTIVE: Apply the standardized sputum microscopy

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Orientation of the Training Course on Standardized Sputum Microscopy	10 people of Director Board and all Staff of the QA section Of NTRL	1 day (Jan 2004)	H. Anh - Lab. Technologist	Materials (computer, disks, transparencies, etc) and refreshments	$ 20/person	$ 200	NTP	Approval of plan to conduct training on standardized sputum microscopy
2. Basic Training of Lab. Staff on Standardized Sputum Microscopy	- 20 NTRL staff - 20 provincial staff - 25 peripheral staff	4 months (Mar-Jun 2004) 5 days/batch	Dr. Lan, Ph. D. Head, NTRL in HCMC and her collaboration	Training materials	$ 10/person	$ 650	TB Program	-80% of lab. technologists trained on standardized sputum microscopy
				Accomodation	$ 30 ($ 6/px per day)	$ 1, 350		
				Allowance -lecturers	$ 100per person/batch	$ 1, 800		-90% average of good smear preparation per assessment point
				-assistants	$ 10per person/day	$ 900		
				-participants	$ 10per person/day	$ 3, 250		
				-technologist	$ 50per person/batch	$ 300		

				Equipment and reagents		$ 7, 100		
3. Participation in supervision and monitoring of provincial and peripheral laboratories	Lab. staff at provincial and peripheral levels	4 months (Aug–Nov 2004)	H. Anh – Lab. Technologist and QA Section Staff of NTRL In HCMC	Refreshments Administration Training Materials (checklist, panel testing for reading and assessment) Transportation per day	$ 20/day $ 300/batch $ 10/center $ 10/day	$ 300 $ 900 $ 850 $ 1, 000	TB Program	Minor errors of less than 2% and 90% of good smear preparation per assessment point
4. Data Analysis and Report Preparation	6 people in QA section	1 month (Dec 2004)	H. Anh – Lab. Technologist	Allowance for 2 people/day Materials (notebooks, pens, computers, disks, etc)	$ 20 $ 100/person	$ 2, 000 $ 700	TB Program	Good performance of 80% TB lab. Staff on standardized sputum microscopy
					TOTAL	$ 21, 300		

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Thida San POSITION/DESIGNATION Lab. Technician COUNTRY: Myanmar DATE PREPARED: Dec. 4, 2003

OBJECTIVE: To apply the updated technology from the third country training program on the training of trainors for standardized sputum microscopy in the philippines

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Conduct training on standardized sputum smear microscopy	3 lab. technicians	5 days (1st quarter 2004)	Thida San – Lab. technician	Training materials Allowance Accomodation			Global Fund	3 lab. technicians skillfully trained
2. Refresher training on standardized sputum smear microscopy	9 technicians (3 px/batch)	15 days 2nd quarter 2004 (3 batches)	Thida San and other trained technicians	Training materials Allowance Accomodation			Global Fund	9 technicians skillfully trained

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Thein Wein POSITION/DESIGNATION: Lab. technician COUNTRY: Myanmar DATE PREPARED: Dec. 4, 2003

OBJECTIVE: To apply the updated technology from the third country training program on the training of trainors for standardized sputum microscopy in the Philippines

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Conduct training on standardized sputum smear microscopy	5 lab. technicians (district level)	7 days (1st quarter 2004)	Thein Wein- Lab. technician	Smear preparation materials and reagents	$ 100	$ 100	Global Fund	5 lab. technicians skillfully trained
				Stationery	$ 15	$ 15		
				Allowance of trainees and trainors	$ 25/day	$ 175		
2. Refresher training on standardized sputum smear microscopy	20 lab. technicians (township level)	5 days (2nd quarter 2004)	Thein Wein and other trained trainors	Smear preparation materials and reagents	$ 100	$ 100	Global Fund	20 technicians skillfully trained
				Stationery	$ 15	$ 15		
				Allowance of trainees and trainors	$ 25/day	$ 125		

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Leverizza Coprada POSITION/DESIGNATION: Field supervisor COUNTRY: Philippines DATE PREPARED: Dec. 04, 2003

NAME: Florentino Bassig POSITION/DESIGNATION: Senior medical technologist COUNTRY: Philippine

OBJECTIVE: To improve the quality of services of PTCI and its branches based on the guidelines of the national tuberculosis program

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Refresher Course on Sputum Microscopy and Quality Assurance	- 8 MT's (Central Laboratory) -6 MT's PTSI Branches (Luzon)	February (5 days)	4 PTSI Staff 2 NTRL Staff	Transportation Per diem Accommodation Training mats.	$ 20 $ 6 $ 7 $ 30	$ 100 $ 150 $ 42 $ 400	PTSI	- Trained 8 MT's from Central Lab & 6 MT's from PTSI branches
2. Seminar on Supervision and Monitoring	- 4 Field Supervisors - 12 Med. Techs. Central Lab.	March (2 days)	2 PTSI Staff	Snack am/pm Lunch Hand outs	$ 1.1 $ 11 $ 3	$ 35 $ 166 $ 48	PTSI	-16 field supervisors understood the new system in monitoring and supervision
3. On site evaluation in Metro Manila Branches	3 branches DSU, District V and Centra Chest Clinic & RTC	April (3 days)	2 PTSI Staff	Gasoline	$ 6	$ 6	PTSI	Monitored 3 PTSI braches in Metro Manila

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
OTHERS								
1. Training on Standardized Basic Sputum Microscopy	15 Med Techs from Private Hospital Laboratories	November (8 working days)	PTSI Staff	Honorarium Snacks am/pm Lunch Hand outs Venue: Lecture Laboratory	$ 18.75 $ 44 / day $ 11 / day $ 3 $ 18 /day $ 27	$ 75 $ 440 $ 2, 200 $ 45 $ 180 $ 270	Private Groups	Trained 15 Med. Techs on Standardized Sputum Microscopy.
PLAN FOR 2005								
1.Training on Quality Assurance for Controllers	10 Med.Techs trained on Standardized Basic Microscopy	2005 (5 days)	2 NTRL Staff 2 PTSI Staff	Honorarium Snacks am/pm Lunch Hand outs Venue: Lecture Laboratory	$ 50/pax	$ 500	PTSI	Trained 10 Med. Techs as Controllers

ACTION PLAN IMPLEMENTATION for 2004

NAME: Cristina Villarico POSITION/DESIGNATION: Bacteriologist III COUNTRY:Philippines DATE PREPARED:Dec. 03, 2003

NAME: Marienella pisueña POSITION/DESIGNATION: Bacteriologist I COUNTRY:Philippines

OBJECTIVE: To conduct training course on the new external quality assurance system for NTP microscopists in NTR

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
1. Conduct a twoday refresher training course on the New NTP Reporting Scale for Microscopists (6 batches) in NCR.	- NCR NTP Microscopists 120 px (20 px/ batch)	January to to March (6 batches)	- NTRL Staff	- Training materials	$ 9.09/px	$ 1,090.90	GOP & other funding agencies	- Trained 120 participants on new Reporting Scale
2. Orientation of the New External Quality Assessment for NTP Nurse & MD Coordinators.	- NCR NTP 17 Nurse & 17MD Coordinators	April (2 batches)	- NTRL Staff	- Training materials	$ 5.45 / px	$ 185.45	-do-	- Oriented 32 NTP Coordinator
3. Conduct a twoday Refresher training course on New EQA for Controllers (Validators)	- NCR NTP Med. Techs Controllers (10 px /batch)	May to July (6 batches)	- NTRL Staff	- Training materials	$ 9.09 / px	$ 545.40	-do-	- Trained 60 NTP Controllers

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
4. Conduct On-Site Evaluation to RHUs of NCR	- Trained Microscopists & Controllers in Manila, Pasay & Makati City	August	- NTRL Staff	Gasoline	$ 6	$ 6	GOP	- Monitored RHUs in Manila, Pasay & Makati City.
	- Trained Microsopists & Controllers in Malabon, Navotas, Valenzuela & Caloocan.	September	-do-	-do-	-do-	-do-	-do-	- Monitored RHUs in Malabon, Navotas, Valenzuela & Caloocan
	- Trained Microsopists & Controllers in Marikina, Pateros & Taguig.	October	-do-	-do-	-do-	-do-	-do-	- Monitored RHUs in Marikina, Pateros & Taguig
	- Trained Microsopists & Controllers in San Juan, Pasig City & Mandaluyong,	November	-do-	-do-	-do-	-do-	-do-	- Monitored RHUs in San Juan, Pasig City & Mandaluyong

ACTIVITIES	TARGET	TIME FRAME	PERSON RESPONSIBLE	RESOURCE REQUIREMENTS			FUND SOURCE	INDICATOR
				ITEM/QTY	UNIT COST	TOTAL COST		
	- Trained Microscopists & Controllers in Las Piñas, Parañaque, Muntinlupa & Quezon City	December	NTRL Staff	Gasoline	$ 6	$ 6 $ 30	GOP	- Monitored RHUs in Las Piñas, Parañaque, Muntinlupa & Quezon City